

2014.7.14

8/14 野付半島～霧多布岬・湿原

8/14 は知床峠を越えて熊の湯で入浴し、(此処まで掲載済み) 前回感激した野付半島へ向かいました。天候が心配ですが何とか雨は無さそう。野付半島はラムサール条約登録湿地です。「トドワラ」(トドマツの木が海水におかされ、風化した枯れ木が横たわる奇観) の景観とエゾカンゾウ・ハマナス等の群生地の中を走る、

トドワラ奇景の野付半島

エゾシカの姿も



フラワーロードは本当に感激ものです。又北方領土国後島まで 16KM、日本最東端の別世界です。ネイチャーセンターは 9:00 からの開園なので先に散策路を花を見ながらユックリ往復 2.4KMを歩く。物凄い数のハマナスの群生地の中にエゾスカシユリ、エゾカンゾウ、ノハナショウブ、センダイハギ、ウミミドリ、セイヨウタンポポ、シコタンタンポポ、オオヤマフスマ、シコタンキンポウゲ、ヒオウギアヤメ、ツルキジムシロ、エゾツルキンバイ、ハマハタザオ、ナンテンハギ、チシマフウロ、オオハナウド、エゾチドリハマエンドウ、ウツボクサ等々が咲いています。(写真が多くなるので別途番外編で掲載します) 戻ってネイチャーセンターを見学する。観光客もバス等で来ている。(上っ面を見るだけ) 残念ながら国後島は曇り空で見えない。(前回見たのでOK) 次は霧多布岬へ。ガスで何も見えない。霧多布湿原へ。

ネイチャーセンター

野村半島広大です



此処にも立派な「霧多布湿原センター」があるのでまず見学する。此処もラムサール条約登録地。日本一と言われるエゾカンゾウの大群落と特別天然記念物のタンチョウなどを見る事ができる、日本で3番目に大きい湿原です。貴重な「クシロハナシノブ」を見たかったので係員に聞くと「時期が遅いがまだ数株咲いている」と場所を教えてくれたので見に行く。ハナシノブは好きな花なので。

ナマナスの群生とセンダイハギ



エゾフウロ



遊歩道は長い



馬車が引く観覧車



センター内部



立派な施設です



出会えました！ クシロハナシノブ



厚岸漁協の直営の店で花咲蟹等を購入して本日の宿、浦幌町のとほの宿「待ちぼうけ」に。手を込めて造った食事でオーナーと2人で酒を飲みながら歓談する。明日はいよいよ最終日だ。